



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今日、原爆の話と聞いて改めて原爆がこわいものだとゆうことに気付きました。私は人の皮膚がはかれたり、人が粉々になたりすることがあまり想像できます、人が豆頭の中で想像できないほどひどい有り様だったのだと思います。とてもこわくなりました。私が今ここで平和に暮らしていることと照らし合わせてみると、今平和に暮らせていけることがどれほど幸せなことかを実感することができました。そしてこれからを平和にするためにも、私が出来ることを見つめ、自分から積極的に取り組めるように努力したいです。

私はこの授業の中で初めて知った言葉や初めて知った情報のことを学ぶことが出来ました。この授業で教わったことは、とても大切なことなので、忘れずに、しっかりとおぼえておきます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原子爆弾のことを、今まで以上にしりました。広島と長崎に原子爆弾をおとされました。広島は人口は、35万人で、被爆者数24万人で死者数は14万人でした。死亡率は40%で、5人に2人が死んでいることになりました。その、原子爆弾をおとす条件がそろっている、広島に3.12M、約4社の原子爆弾、「リトルボーイ」をおとされました。一瞬にして命をうばいました。太陽より熱く鉄もとけてしまうほどだったそうです。空気がなくなってしまうなど、現実にはありえないことがおこることを知りました。また、このようなことがおきないように「広島県産業奨励館」の骨組みを「原爆ドーム」として、世界遺産で選ばれました。世界には、まだ、かく兵器を持っている国があるので、また気を付けなければ



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の特別授業で、原子爆弾の  
いかにすごさを初めて実感することができました。  
長さ3.12mの原爆は、高さ600mの所で  
爆発し、直径200mまでふくらんだ中心部  
は、100万℃表面は7000℃まで熱は上がり太陽  
の表面温度の6000℃を1000℃も上回っていること  
を知り、とてもおどろきおそろいなと思いました。  
原爆で14万人、広島の人口の40%の人が  
なくなり、そのうちの2万人は、いっしょんにし  
て、消えたように見えたそうです。原爆の  
熱線が体中の水分がうばわれ、すみのようにな  
り、しょうけき波によってくずれ消えたように  
見えたそうです。今でも放射線が原因で  
原爆症で苦しんでいる方もいて、とて  
もこわいし、もうこのようなことは、あって  
はならないと思いました。今世界中には、  
1万5000発の原爆があるそうなので、これ  
を今すぐ処分し、平和な世の中になってほ  
しいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業で、戦争のおそろしさがよく分かりました。

原爆で、焼けて真黒になっている人や、道にたおれている人がたくさんいたりするのを見たら、とても苦しいし、おそろしかったと思います。

助けようとしても助けられない事がとてもつらいと思いました。

熱線、衝撃波、放射線で、たくさんの方が、なくなってしまう。今でも、放射線で苦しんでいる事を知り、戦争は絶対にしてはいけない事だと思いました。

私は、前に一度原爆ドームに行った事があります。戦争についての事や、その時に使っていた物などがたくさんありました。

原爆先生の授業を受けて、もう一度原爆ドームに行ってみたいと思いました。

もう、戦争が一度とおこらなければいいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

10/27

私は原爆先生の話を聞いて、原爆の悲惨さをおそろしさを  
知りました。原爆は太陽の表面温度である6000℃よ  
りも1000℃も高い7000℃であることにおどろきました。つ  
まり上空600kmの地点に太陽があるのとほぼ同じだと  
聞いたときには、ゾクゾクとしました。また、熱線によ  
って親子の体内の水が蒸発してすみになり、その直後  
の衝撃波によってバラバラの粉になったという話  
を聞いたときには、こわいと思いました。そして、  
何よりも広島市の人口35万人のうち、被爆者が24万人  
死者が14万人、死亡率が40%であったことが  
原爆のおそろしさだと思ひ、それを後世に伝える  
ことになると思ひました。

この授業を受けて、私は原爆投下はもう起こらな  
いでほしいと改めて感じました。また、平和である  
ことの大切さを学ぶことができ、よかったです。  
これからは、世の中が平和であるために自分かでき  
ることを探し、実践したいと思ひます。また、それを周  
りの人に教えてあげたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆の話を知り、初めて聞いた事がたくさんありました。原子爆弾投下都市の条件がある事や、エノラガイヤ、ラジオゾンデなど初めて聞く言葉もありました。原子爆弾の中心が100万℃で、外側も7000℃など太陽より暑いのがおどろきました。見ているぼくでも、原爆のおそろしさが伝わってきました。一瞬のうちに命をうばわれると聞いておどろいたし、とても怖くなってきました。そして、その当時の義三さんたちのこの話を聞き、一生懸命活動していた事が伝わってきました。死者数が約14万人も、被爆者数も24万人もある事を初めて知りました。このような事から、原爆先生の話を聞き、原爆の悲惨さ、おそろしさ、そして今、平和である大切さを学び、将来この話を忘れないように、このまま平和な世の中で過していきたいと思います。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆のことを聞いたり見たりして思った  
ことがたくさんあります

1つ目は、リトルボーイが原子爆弾は、  
町を壊したり平和でなくなっ  
てしまうような物なのにどうしてへい  
気で使うのか不思議に思いました。

なぜなら、町や人々をくるしめるような物  
は、使わなければ平和を保てると思っ  
たからです。

2つ目は、体の水分が1しゅんて吸い  
取られてしまい、そして放射線に当たり  
あと形もなくなってしまうというこ  
とに不気味に思いました。人があと形も  
なく消えてしまうことは死体もな  
いから人の手でどうもあげること  
もできないのはかわいそう  
と思いました。

今日の話を聞いてこれから平和を保  
てるようなことをしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

わたしは、原爆先生の特  
別授業をして、こう思いました。

戦争がない時代に生れて、よ  
かた！と思いました。理由は、戦争  
のせいで、多くの大切な命が亡  
くなってしまう、へたしたら自分も  
死ぬ可能、怖い。てないわけじゃな  
いだから、今はとて平和でん  
ってもうれしいです。

現在にも、原爆よりも1000倍も  
のいっしょくのあるぶきが、1万5000  
もあり、戦争が日本にはっし  
されたりなどの事を考え、今先生  
の話を聞いた後に考えると、ま  
た、何万人もしかしたら何千万人の  
人が死んでしまうかもしれないので、  
心が痛みました。

もう戦争が、一回もおきてほしく  
ないです、





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/27

・私は、今日の特別授業を受講して、改めて、戦争はけして、おきてはならないと思います。

・原爆先生のお話を聞いて、爆心地の温度が7000℃でこれは太陽の温度よりも高いということを知って、とてもおどろきました。

また、実際に被爆した方のお話で、

「暑さをしのいでいた親子が、白い光につつまれて、一っしょんで消えてしまった。」

「コンクリートに座っていた人のあとが黒くなっていた。」とおっしゃっていて、私は言葉にならない気持ちになりました。また、池田義三さんのビデオでのお話を聞いて、なみだが出てきました。

・広島、長崎の原爆で、日本は終戦をむかえました。

そして、平和な世の中となりました。しかし、外国では

まだ、戦争をしている国があります。戦争は人を殺し、人を悲しませるとても悲しいものです。なぜ人はこんなざんこくなことを行うのでしょうか。

・「戦争」それは、絶対におきてはならないことです。

被爆して、お亡くなりになった方々に冥福をおいのりいたし封。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を聞いて、命の大切さや戦争の悲惨さなどを感  
じました。外に出ても、会社が開くのを待  
っていた人は、原爆の熱を浴びて1秒もた  
たないうちに消えて、ほんと、聞いて、とても  
おどろきました。又、海軍の潜水艦でもおど  
ろかせました。リトルボーイの、中のウランが  
たった1kg消費されるだけで広島全体  
を破壊してしまふなんて、恐ろしい物だと思  
ったし、こんな物はもう使わないで、良いと思  
いました。又、戦争の悲惨さも、知りまし  
た。たった一発の原爆で、広島市の40%が  
死んでしまうという事を、ぼくが考えても、スケール  
が大きすぎて、想像ができません。

これから、戦争を起ささないために、  
原爆ドームのような物などを残して、戦争  
が二度と起きないようにしたいです。  
又、自分も戦争を起ささないために、工夫し  
たいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆の真実を知りました。原子爆弾の威力も今まで本で見たことがあるような生ぬるいものではありませんでした。人の皮がはがれる音、顔半分の大火傷、人間ではないものが無造作に道にある、原爆でボロボロ、米合々になった建物、そのような光景が本当にあったのだろうかと思うくらい今の日本は平和です。原爆は、一瞬にして人間を消すことが可能な怖い生き物です、本当の恐ろしさは実際にその土場にいた人々しか分かりませんが、今日の話を聞いただけでも恐ろしさは分かりました。もし日本にまた原子爆弾が落とされた場合、戦争の悲惨さを自分の身で感じることになります。国のために戦った軍人の人々はどのような思いで出征を受けとめたのか、もうそろそろ知ることは不可能になると思います。この授業で知ったことを、後世に語りついで行きたいです。戦争で亡くなった人々、どうか安らかにお眠りください。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の牛寺別授業を受講して、改めて原爆はとてどもこあく、地球上にあってはならない物であると思いました。理由は二つあります。

一つ目は前半の話からです。人間が人間 1 姿ではなく、てしまう程の熱を発生させるものだからです。原爆が爆発するまわりの空気が 7000℃ という太陽より熱くたると聞きました。そのことから、原爆が何度も使われると人類が滅亡してしまうと思、たため、地球上にあってはならない物だと強く思いました。

二つ目は、中心の温度 100 万℃、まわりの空気が 7000℃ にな、た広島原爆が、積まわっていたウラン 60kg のうち爆発したのがゴルフボール 1 個に当たるだけだからです。ゴルフボール 1 つで、広島が火の海のようになりました。今は技術者がいますが、たため、60kg 全て爆発させる技術があるかもしれないので、1 発で広島が滅亡してなくなってしまう程なものだと思、たから、何発も使われてしま、人類が滅亡すると思、ました。

たため 1 発の原爆で広島が火の海のようにな、たため、原爆などの核兵器は地球上にあってはならない物だと強く思、ました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことを受講して原爆はとて  
もおそろしいものであ、てはならな  
い存在してはいけないものだと感じ  
ました。ビデオや画像、お話を見て  
聞いて原爆は人の命を一瞬にしてう  
ば、てしまうものということも感じ  
ました。原爆のことはテレビで見た  
ことはあったのですが、こうや、て九  
十分も原爆のことを聞いたり見たり  
することは初めてなので原爆はどの  
ふうなものなのかが知れて良かったし、  
くわしく知ることが出来て良かったです。  
また、こうや、て原爆のことを話  
す人、被爆した人が減ってきていること  
は残念だと思いました。(今回は授業を  
していただきありがとうございます)



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、『原爆はとてもおそろしくこわいし、また必要ない』と思いました。広島市の人口35万人でその半分以上の人が亡くなったから原爆はとてもおそろしいと思いました。話の中でトラックに自力でのぼれたい人を目掛けて手をひっぱたら皮もがはがれ肉も見えました。というところで原爆のひびきさが伝わりました。直径200mの球形の真ん中には100万tを起えることを知り、たときにははすごくおどろきました。まさか太陽よりも熱いとは思わなかったからです。私は今日の授業を聞いてもう二度と戦争をしてほしくないし、かく兵機を使ってもほしくないです。かく兵機は必要ないし戦争をしても人々を悲しませるだけだからです。世界にずっと平和が続いてほしいです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

『7000℃の少年』という題名でお話が始まりました。7000℃というのは、原爆の大きさと分かりました。

池田眞徳さんの父、池田義三さんの体験を聞き、原爆は、みんなの命をうばい、みんなの「平和」をとることだと知りました。

特に、当時の時が分かるのは、約3分間のビデオを見ていた時でした。原子爆弾が落とされた瞬間、一気に広がる所が「こわい」と思いました。なぜなら、広がるのが速いので、「何も思えない」、「何が起きたのか」が分からなからです。また、2回目の約5分間のビデオを見ていた時は、父、池田義三さんが話す、「原爆のこわさ」が伝わってきました。

義三さんの涙を見て、「本当は自分はこわかったけれど、原爆が起きたからこそ、乗り越えていかなければならぬ」と感じました。

義三さんの勇気を感じとり、自分も原爆のおそろしさを伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて思えたことは原爆  
があつたためてこわい物だということです。

エノケイなど"ばくはつ物"がおちてくると7000℃という  
太陽より1000℃もあつたということが分かりま  
した。

リトルホーイがおちてきた時150mのところに  
いた人は地下にいてたすかてよかったと思  
いました。

この原爆で14万人の人びとがなくなつてしま  
うのはかわいそうだと思います。

放射線なごを受けました人たちがいまでも苦  
しんでいる人たちがいると聞いてボランティア活動なご  
をして原爆のひがいて苦しんでいる人たすけたい  
と思いました。

広島市に住んでいる人たすで苦しんでいる  
人たすのためにも戦争をおこささう  
にしたりすることが大いかに思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日、広島でおきた原爆のお話などを  
「原爆先生の特別授業」としておそりました。

8月6日8時15分、広島に一発の原子爆弾  
が投下されました。爆弾は、アメリカから  
きたもので、「リトルボーイ」と言います。

原爆は、広島に投下されたもの  
とは知っていたけれど、「リトルボーイ」  
という名があったことを知っておどろ

きました。ぼくは、原爆のおそろしい  
ところが三つもあると聞いておどろしま  
した。一つ目は、熱線。二つ目は、

衝撃波。三つ目は放射線です。この三つ  
をぼくは、教えてもらったので、こんどは、ぼくが  
身近かな人に伝えていきたいです。

また、今回の授業で原爆の悲惨さがわか  
りました。なので、様々なところで原爆につ  
いて、触れ、またこのようなことがおこ  
らないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、感じたことが2つあります。

1つ目は、戦争の悲惨さについてのことです。以前は、原爆は多くの命をうばってしまった悪いものだと知っていました。しかし、千ヘクト大佐の母親の名前もある「エノラ・ゲイ」から投下された、原子爆弾の「リトルボーイ」が、た1gのウラン(ウラニウム)で、人の体の水が蒸散し、炭素の骨が残りにしてしまう恐ろしさを実感しました。

2つ目は、平和を守る大切さです。今、北朝鮮がミサイルを発射して、また「リトルボーイ」より強い威力を持つ原爆を各国が保有していることから、とうや、とも、それを使うことがないようにして、再び広島や長崎をおこしたことなく、くりかえしてはならないと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

実際に原爆を経験した方の家族の方に原爆について教えていただく機会はありません。ないことなのでとても勉強になりました。

私が今回の特別授業で学んだことは、特に3つあります。1つ目は原爆を投下しようとしていた都市の候補に京都があったということです。原爆を落とす計画をしていたアメリカが歴史ある文化財がある京都を守ろうとしていたことを知りました。2つ目は原爆が投下された島病院は投下目標ではなかったことです。3つ目は広島市の被爆率は70%、死亡率は40%と当時の広島市の人口は35万人だったため5人に2人が死亡していたことです。たまたま1発の原爆でこんなに多くの命が亡くなってしまったことを知りました。

今回の特別授業で学んだことをこれからの社会科の学習に生かしていきたいと思います。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

被爆者である人の言葉、そして日記には、改めて何かを感じさせるものがあった。

細かいところまでていねいにしるされた被爆者の姿は、私がその場において、実際にその人を見ているかのような気持ちになった。

池田先生との特別授業では、改めて原爆の悲惨さ、おそろしさを教えてもらうことができた。

過去に日本であったことを忘れず、今ある平和を維持し、後々につなげていくこと。被爆者の方が減っている今、私達が記憶をつなげていくこと。それが戦後のあたりまえのよって平和な社会に暮らす私達にできる努力だと思った。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の怖さをより深く知ることができました。原子爆弾を投下する候補がらつもあり、日本の苦しみがより拡大されていくことを話を聞いている途中に不安になりました。投下された原子爆弾「リトルボーイ」は、計算が粘密にされていて、外国の勢力に勝つことができないと思いました。爆心地の近くの場所は人がたくさん死んでしまっていたそうですが、人の姿に見えないと聞き、自分がその場にいたら、立ちすくんでしまいそうです。地面近くは3000℃に上ることや、原子爆弾の周りには太陽の周りの温度よりも高いことなど、今まで知りえなかったことが今日の授業で、心につき刺さりました。社会の勉強でも、もう少しで、原爆のことをやると思います。この授業は教科書では教えきれないリアルなことを教えてくれました。これから、戦争や原爆など、「平和」とかけはなれたものは、やってはいけないことを実感しました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原火暴先生のお話を聞いて、ぼくは原火暴のことは少しだけしっていましたけどもつとしました。放射線と川のはまいたことありますが、熱線3000℃と聞いたときびっくりしました。そして人間をかしき衝撃波で人が二な二になりにくくなっているし聞いてしてもおどろきました。そして1kgの話もおどろきました。1kgとは、ゴルフボール1個分で広島をけしたといっていました。あごくごわいですが、あともう一つは広島県産業奨励館でのお話です。今は、原火暴ドームといわれています。原火暴ドームは、いろいろな県や国に戦争のおそろしさを伝えてく本です。ぼくは先生のお話を聞いていて、戦争をおこすと、とてもあぶなしいと思われました。また、戦争はおこしてほしくないと思われました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話をきいて思ったことはたくさんありますが、とくに強く思ったことは2つあります。

1つ目は、エラノ・ゲイについてです。機長のチベット大佐の母の名前とききました。これから生き物お殺す爆弾がっまれているのに、自分の母の名前をつけるのはひどいと思いました。

2つ目は、原子爆弾のいカです。爆発したあとの中心温度が100万 $^{\circ}$ Cでその周囲の空気が7000 $^{\circ}$ C、600m下が3000 $^{\circ}$ Cとききました。3000 $^{\circ}$ Cは鉄もとけてしまふし、7000 $^{\circ}$ Cは太陽の表面温度以上です。川の水が蒸発してしまったり、人がすすになってしまうことに、とても驚きました。

原子爆弾が多くの死者を出した事は今、アジアの内戦がおこっているのを知っていましたが、その内容が思っていたより恐いことを今回の授業で知れました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業で原爆のひびきとをまなんで思いました。なんで21才で行くのに17才の人を行かせるのか、なぜ原爆を作るのかと思いましたが、ぼくはもう二度と原爆を落とさないでほしいです。これからも原爆の恐ろしさをもっと多くの人に伝えてほしいです。朝鮮に原爆落とされてよかったです。ウラニウム1kgが使われた数でよかったです、もしウラニウムが60kg使われていたら... 考えるだけでも鳥肌が立ちます。広島その当時の被爆率が70%、5人に3人は被爆して死亡率は5人2人は死んでしまった。高い割合で重傷をおうのはとてもさぞかし思いました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、池田先生の話を聞いて、原子爆弾や戦争の恐しさをあらためて知ることができました。原爆「リトルボーイ」で広島を、いっしょんで、石皮土襲したことは、とてもこわかった。たったゴルフボール1個分のウランで広島を、石皮土襲し、しかも、14万人もの命をうばう原子爆弾は、恐いこと分かりました。

原爆がおとされた時のビデオを見て、たった1発の爆弾で広島が、いっしょんにし、かれきばかりにな。たとは、今の日本では想像が、できませんでした。5人に2人がなくなったことも考えられませんでした。

そして池田義三さんのビデオを見て、原爆がおとされたときの恐しさがよく伝わってきました。今は世界中に原爆の1000倍の威力をもった爆弾が、約1万5000発あるときいて、とても恐しく感じました。最後に池田義三さんが人形を見て、ぼそと「きれいすぎる」と言った言葉が戦争の恐しさを、教えてくれました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、実祭のこ  
とを矢口でよかったですと思いました。原爆が起きた  
時の死者や被爆者また、亡くなったかたはどの  
ようにして死んでしまったのかを教えてくれてす  
ごいことを学べたと思います。それに、熱線、衝  
撃波、放射線などということも知れたし、原爆が  
落とされる瞬間には、大都市でも、広島などの以外  
に横濱、新潟、京都も破壊されてたといふ  
ことも初めて知ることができ、おどろきました。  
素晴らしいことなどがたくさんあったのでそこは紙  
にメモして、言聞べたりしたいと思いました。  
最近、北朝鮮と日本のミサイル問題になっていて、  
戦争が起これり、たくさんの死者などがでてくる  
いので戦争などは起きてほしいと思いました。  
ぼくは今日の授業でたくさんのいいこ  
と、それにたわいことを知れたのでよかったと  
思いました。また、すごく興味を持ったので、  
いつか広島へ行、て、原爆トームを見たいと  
思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆先生の話をきいて、一番原爆のこわさを感じたのは、原爆をうけて、ちかくを歩きまわっている人や、死んでしまった人達の様子をきいたときです。原爆をうけて、体中がやけどをした人たちが、川に入ると、その川の水がほとんど蒸発してしまっただけで、どれだけあつたのか、なんとなく想像できました。そして、それよりも、さらにあつくて、痛いとおもったら、こわいと思いました。原爆をうけて、手をななめ前にして、近くをあるきまわっている人達のひきは、はがれ、体の内側が見えた状態になっているとき、想像したくないような人達の様子や、痛み、くるしむ声を想像したとき、原爆がどれだけこわいものなのかを感じました。

原爆先生の話をきいて、もう、どこの国でも、原爆をうけたり、つがたりしないであほしいと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

はくは、原火暴先生の言葉を聞きました。  
 原子火暴弾が1945年8月6日、広島に世界  
 で初めて落とされたことを知って、被害に  
 あった人は、熱泉と衝撃波と放射  
 線をあびてくるしい人を見て、なぜ、広島  
 に落とされた理由が、①直径5kmを超  
 える②平野である③空襲がなかった所  
 だという条件で、広島に落とされたそう  
 です。広島に受下された原火暴の名  
 前が、「リトルボーイ」です。日本語で言うと、  
 小さな子です。原火暴弾は、地上から、600  
 m上ではくはつし、200mよこに広がって、ま  
 り、円球状になりました。中心は100万℃。  
 表面は、7000℃太陽は、6000℃です。地  
 上で、3000℃でした。衝撃波の速さが  
 毎秒440mです。音速は、340m/秒です。  
 広島県産業奨励館が原火暴弾のひ  
 が、でまじか、おねが二あれて、原火暴ドームに  
 なりました。広島市の人口が35万人被害者数約4万



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

人 死者数が14万人で、死亡率が40%

です。ぼくは社会科見学で、空しゅうの体験して、たぐゾーとしました。原子火暴弾が火暴裂

して、一瞬で広島市にたがり階段に座り二人でいた人は焼けて黒いシミができました。

あとお婆さんがくろんでいて、ふとももが痛い

とっていて、包帯がまいてあり、包帯を取ると、うみ

とうじ虫がわいて、うじ虫を取ってちけうもしたそ

うです。うじ虫は、なんで人のきすぐちに集まる

とさらに痛いと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて始めて知ることや改めてこわいなと思ったことがたくさんありました。

まずは、太陽の表面温度の6000℃をこえて7000℃ということを知ってすごくこわいなと思いました。

鉄のとける温度が1500℃で地上の温度は、3000℃なので2倍もあって現在のマンションなどもこわれてしまうかもしれないのでこわいと思いました。また現在の東京都などに原爆が落とされてしまったり大勢の人が死んでしまっ、て日本人口がもっと減ると思いました。

最近では北朝鮮が水爆をもっていたりすごく強い力をもっている国もあるのだからこわいと思いました。

今日は原爆のことをよく知れてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原はく先生の特別授講して貰ったことは原子はくたん投下の条件でも一つ目は直径5cmをこえる。二つ目は平野であること三つ目は空しゃかなかたしいう三つの条件があることを知りました。他は、原はくたんのいかに一つである。うげさ海は2回打ち一回目ははく死した音で二回目は一回目が土塵面に当たって散らされたことでも。また、人はラジオゾンにパラシュートをつけているところを見て原はくにパラシュートをつけていると思っていてそれからパラシュートが落ちていた、人物が飛んで来て原子はくたんたししておびえんしたおいと思つたので危険だと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今回授業を受けてたくさんの知らないことを知りました。まず原子爆弾はパラシュートで投下していいということです。私はケタイなどで原爆のアニメを見たときパラシュートで投下されていたので、「うや、ておとしたんだ」と思っていました。原爆先生に「ちがいます」といわれ、またどうやって投下したのか、なぜ誤解されたのかということも教えてもらいとてもおどろきました。次にはエノラゲイというのはアメリカの隊長の母の名前ということ。そもそも私はエノラゲイという名前すら知りませんでした。他にも、原子爆弾投下都市の条件のこと、60kgのウラニウムのこと、広島での死亡率、原爆投下の候補となった都市の名前などたくさん教わりました。私は原爆先生の授業を受けていつか広島にある資料館に行きたいと思いました。また、今平和でいられることにありがたく思いました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

いままで原子爆弾のことは、「はたしのかん」や  
テキストなどいじりしか知ることができませんでした。  
でも、そのような文字で書かれている状態なのに、  
恐怖を感じました。今日の原爆先生の授業  
を聞いて、教値として恐しいのではなく、原子爆弾  
が投下されてしまった時のことを詳しく知ることが  
できました。今日学んだことは矢口識として生  
かすだけでなく、将来核戦争を起すことな  
らうとする大きな夢になっていると思いました。  
また、自分たちが、国家公務員や、内閣総理大臣  
になって意見を述べるだけでなく、未来の国  
民として、政治や様々なことに関与する上で、  
一人一人が原子爆弾を知り、それを知ることが  
大切だと思いました。

ほくは、今日とても役に立つ話をきかせてもらう  
ことができたので自分でその知識を発展させ、  
より深めたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、思ったことは、第一にこわがたです。今でも原爆があた時にあびた放射線で苦しんでいる人がいるということを知り、70年前の出来事下苦しんでいる人がいるというのは大変だと思ひ、また、原爆をして何の得になるのかや、なぜ落とされたのかについて、不思議に思いました。私たちは、その様なことをけいけんしていいので、TVのニュースとかで、今日で広島に原子爆弾が投下されてから何十年です、というものをみても、ただ「へえ〜」と思うだけで、とくに何も感心があまらなかつたけれど、今日の授業で、原爆のヒトエや、何があたかについてくわしく学び、びっくりしたことなど、たくさんのことについて、知ることができました。池田義三エ人が原爆をおとされた日にとんずることがあ、たかなど、かわかり、その時の様子が想像できました。この様なことが二度とおきてはほしくない、今日の授業で思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこ

表

名前は裏面に記入してください

太陽の温度より1000℃高い原  
爆が約600m上空にある  
ことがおそろしかったです。

爆が地上に落ちるところでは、  
3000℃あって、鉄の溶ける温度が  
1500℃。鉄の溶ける温度の2倍の温  
度が地上の温度であること、とても  
おそろしかったです。

また、親子が一しゅんていなくなった  
ヤシロのかわいたんにすわって、たんが  
一しゅんていなくなって、そのロレに  
黒いシミが残ったことがしつこく  
あることがこわいと思いました。

た、たゴルフボールほどの大きさのウラ  
ニが広島島の14万人の人を亡くならせる  
事実がおそろしく感じました。

死亡率40%、おぼく率70%、5人に  
2人が亡くなることか、事実たし言う  
ことが、とてもおそろしく感じました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原子爆弾の恐れさを改めて感じました。この特別授業を受ける前にも、原爆の事は少し知っていましたが、原爆の中心温度が100万度、表面温度が9000度などという、くわしい事は知りませんでした。しかし、この特別授業を受けて、原爆の悲惨さがよく分かりました。ぼくが一番おどろいたのが、人が一瞬間のうちに消えて、亡くなったという事です。それを見ていた人は、何が起ったのが分からず、ひたすら恐ろしいだけだったと思います。また広島原子爆弾の被爆率が70%だという話を聞いて、原爆の力に改めておどろきました。

ぼくは広島に落とされた原子爆弾の恐れさを知って、戦争や、核兵器がない世の中になってほしいと思います。そのために、世界の人に原爆のことを知ってほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して  
原爆のおそろさがよく分かりました。  
広島でおきた原爆は、60kgある  
ウランの中の1kgしかばく発して  
いないのに広島市全体がはかい  
されるということがびっくりしました。  
原爆の近くには、しゅんにして  
なくなり体中が真黒こげになっ  
ていふことがどうもなってしまう  
ということがわかったです。原爆  
の球体の中は真空になっているとい  
うところをびっくりしました。衝撃波は音  
速よりも速いのでこれです。原爆  
がおさまった今でも原爆をうでくろし  
んでいる人がいるのはびっくりしまし  
た。原爆のことをもっとよくしり原  
爆が按下されないうちに原爆を  
また原爆の人たちを支えていき  
たいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業を受けて原爆の恐ろしさが分かりました。ぼくは、前まで「はたしのげん」などを読んでもイメージがつかず、皮ふを垂れ下げている所を詠んで「おめばうそだろ」と思いました。原爆はや白血球などと放射線ではないだろうと思っていました。しかし、授業を受け、うそだと思っていた皮ふが垂れ下がることも放射線のせいではないと思っていた原爆症も全部本当だった事が分かりました。また、丁字になっている相生橋に落とそうとしたが、200m程ずれて、島病院600m上空で爆発したという事も分かりました。それと原爆が爆発した時直径200m程に爆発し、中心部が100万 $^{\circ}\text{C}$ 、周りが太陽よりも1000 $^{\circ}\text{C}$ 高い7000 $^{\circ}\text{C}$ 、半径500m以内は3000 $^{\circ}\text{C}$ などの想像以上の温度で、半径500m以内にはいた人は1秒もたずに死んでしまったと思われました。また、ビデオを見て、展示されている被爆者の模型を見た原爆先生の父は「みんなにきれいじやない」と言い、どれほどむごい事だ、たのが想像できませんでした。ぼくは、二度とこのような事が起まない世界になってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受けて、どれだけ悲惨なことだったかすごく伝わってきました。熱線で体の水分がぬけ、すみのかたまりになってしまうということに特にびっくりしました。また、被爆者24万人、死者数が14万人と多くの方が亡くなってしまったということに原爆のおそろしさを感じました。ウランたった1kgで広島を焼野原にしてしまったのに、もし60kgもあったら、と考えると思わず身ふるいしてしまいました。義三さんの原爆をけい験したことをきき、被爆者の悲惨なじょうたいが伝わってきました。助けてあげたいけれど心ばかりではなかなかな助けられないということにとても心がたえられなかつたろうなと思いました。私は原爆のおそろしさを知って、かく兵器や原子爆弾のおそろしさを伝えていかなければならないと思いました。今、北朝鮮がかく実験を行っているような世の中は変わってほしいと思いました。そのために、原爆ドームなどで原爆のおそろしさをうつたえるのが大切だと思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回、原爆先生の話を知りたり、映像を見たりして改めて戦争はこわいなと思いました。今まで、戦争について全然知りませんでした。しかし、今回、原爆の大きさ、熱さ、そしてこわさを知る事ができてよかったです。特に、印象に残った事は熱さです。太陽の表面度(6000℃)よりも原爆の表面度の方がはるかに熱い事を知っておどろきました。また、原爆が落ちて人々が一瞬で亡くなるのを想像するだけでもこわくなりました。話を聞いている時に昔、「はたしのカン」を読んだ事があることを思い出しました。その日、こわくなって夜、ねむれなくなったことも思い出しました。しかし、最後の池田義三さんの話している映像を見て、戦争の本当のこわさは体験した人にしか分からない事を知りました。人々が想像する戦争よりもはるかにこわい事を知り、もう世に起こしてはならないと思いました。せひ広島に行けるきっかけがあれば貸料館<sup>も</sup>行ってみたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

私は原爆先生の話を聞いて、自分が思っていた事をはるかにこえるような事が起きていたことを知ることができました。まずは「リトルボーイ」という広島に投下された原爆です。「リトルボーイ」は3.12mの大きさがあり、約74tの重さがあったことにびっくりしました。また、リトルボーイの中には「ウランニウム」という原爆の原料を1kg入れたのゴルフボールの大きさが入っていたそうです。私は最初聞いた時少ないと思っていました。けれど、どんな話を進めて行くにつれて、1kgの強さを知ることができました。今では、さまざまの国がこの「ウランニウム」をもっていると知って、原爆の怖さを知ることができました。他にも、原爆先生の父が本当に体験したことを聞きました。人間ではないような体になっていて、助け求める人の手をさがす。それだけ皮膚がはがれたりしたと聞いて、びっくりしました。「原爆資料館」に行き、下感想を教えてくださいました。その時、原爆先生は原爆先生の父が言っていた言葉を聞いて、ソッとしました。再現していた人形で手拭いがたのに原爆先生の父の話を聞いて、私だけ

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

5分ほどに掛けてしまい、そうなのに、非惨劇がた、何日も見ていた原爆先生のかけまわりの、思...



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて前から原子爆弾の火葬のしかたや、ど=1=1に落ちたなどは知っていたけれど被爆後の広島のことには知りませんでした。人間の皮がたれさかり油が出される。ななめ前に手をだしながら歩く。そんな所を見ていたら、気持ち悪くて自分が地獄の中にいるような生きたじ地がしたんだらうと思いました。体が炭素のかたまりになっただけ。そして油だけが残る。そんなことがないためには、これから核兵器の廃絶、原爆を使用禁止にしてもし被爆者がいない世界にするのが目的だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは話を聞いてあらためて原爆というのは怖いものだと感じました。はたしのケ、や教科書などを読んで、怖いものとは知っていましたが、話を聞いて想像すると本当に怖いのです。

広島、長崎に原爆が落とされたのは知っていましたが、小倉という場所や横浜、新潟、京都まで候ほに入っていたのは知りませんでした。また京都がとりやめになった理由に、日本人の事も考えた？理由があったのはびっくりでした。

また、太陽の表面温度は6000℃なのに、原爆の爆発の表面温度は70000℃というのはびっくりして、アメリカの科学力はものすごいと思いました。タイトル「7000℃の少年」というのは、7000℃が原爆の爆発の表面温度、少年は原爆「リトルボーイ」を表していることが分かりました。

今色々な国が戦争になりそうになっています。戦争を起さないために、原爆の悲しさも皆に伝える原爆先生が大切な人だと思いました。おかげさまで。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、授業を受けて、改めて原子爆弾はこわいと思いました。学校の授業で戦争のこわいや原子爆弾の物語を読んだけれど、原爆先生が話すことは体験者が感じたことであって本当におそろしいとだと、奥感しました。

そして、原子爆弾の中心温度や表面温度はそうでもないと思っていて、プリント(資料)を見て、中心温度が700万度もあり、表面温度が太陽よりも7000度も高い7000度であることにおどろきました。また、私は爆風によって亡くなった方が多いと思いました。本当は亡くなった方の、大半は焼死だと知りおどろき、怖いと思いました。

また、衝撃波の秒速が音速よりも速いというところが衝撃波が来てから音が聞えるのは遅いからかと思いました。私は原爆先生の授業が大好きです。

休島 へ  
と 思 っ っ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回の特別授業で、「原子爆弾」について、印象に残りました。たった1回の原子爆弾投下でたくさんの人々が亡くなり、皮膚がとけたり、炭になってしまったり、人も火傷したということを知りました。また、より多くの被害を出すために原子爆弾を落とすちいさな場所を考へる相手の条件を今回初めて知りました。もし原子爆弾が広島ではなく横兵や新潟に落とされていたら、その時も今もどうなっていたのか、気になりました。原子爆弾の音を池田さんが再現して下さったときに、すごくびっくりしました。再現ですごくびっくりしたので、実際に体験した人は、とっせんでどれだけびっくりしたのか分かりました。

最後の池田義三さんの話を聞いて戦争のおそろしさがとても伝わってきました。今回の授業で戦争について前よりもわしくなりましたが、自分の想像をこえる戦争を体験した人は、すごいと改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

候補になった都市のなかで京都が強くおされて  
いたけれど、文化財が多かったので、助かると聞いてほ  
うとしたら、その後が良かったので石島に決定したと  
聞いてよかった。いい気持ちになりました。  
また、ENOLA GAYの名前の由来が、隊長の母の  
名前ということも、原爆が爆発したときのまあり  
の熱さが3000度で太陽の温度よりさらに  
高いということを知り、とてもたくさん知ることが、  
皆さんの恐怖も知りました。  
3-4000度の熱線を親子が数秒もび、人間  
の体は耐えられないと察知して、その親子を見て  
いた人が、あんなに消えたと思うくらいとこつ  
とよく熱線の威力を強いということがおかし、  
放射線でも原爆病という苦しんでいる人も多  
いことが、土田真徳さんのかいせつでおかりました。  
けれど、助かった人についてかようなコメントで  
できた。電線沿いの地下の人住んでいた人は、きせ  
きてきに助かったのだよおたなと思ひました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

私は、原子爆弾について学んで、びっくりしたことがあります。それは、原爆によって、いっしょくんにして人が消えてしまったということです。私は、そのことを聞いた時、ビデオで見た時は、とにかくこわかったです。見るだけで、こんなにもこわいのには、その場で、残った人のあとを見た人などは、もっとこわいだろうと思いました。

また、ビデオで、池田義三さんの話を聞いて、「原爆ドーム」や、原子爆弾についての資料館に行った感想で、「きれいすぎた」などの言葉を書いたことに、私は、体験者の人たちしか分からないこわさ、私たちの想像以上のこわさだ。たんだと、感じました。

この学習をする前は、私なりに原子爆弾のこわさというものがあったけれど、この学習を通して、本当のこわさを実感しました。今も、もっとすごい爆弾をもっている国がいっぱいあるけれど、今のような平和が私たちにとって、本当に本当に大切なことなんだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、特別授業を受講して、  
改めて、原爆というものはこわい  
と感じました。そう感じたことが  
二つあります。

一つ目は、前半の話を聞いたこと  
です。元安川が死者でうまっていた  
ことや、皮膚がはがれ落ち、人がど  
うか分からないことを聞き、すごく  
ぞっとしました。

二つ目は、後半の話を聞いたこと  
です。爆心地にいた人は、一瞬  
のうちに消えていなくなると知り、  
おどろき、そして、おそろしさを感じ  
ました。また、原爆の表面温度が  
太陽よりも熱い、7000℃で中心  
温度は100万℃ということも初  
めて知りました。

この授業で、原爆について、たくさん  
知ることができたので良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受けて、  
2つ、とてもこわい事だと思ったし、人間  
はとうしてこんなことをするのか、と思いま  
した。たしかに日本はとてもひどいこと  
をしたかもしれないけれど、35万人の中の、  
14万人が死んでしまうこと、被爆者数が  
24万になって、生きのこったのに原爆病  
で次々として人が死んでしまうほどのことを  
日本がしたのか、と思いました。

また、「エノラ・ゲイ」と母の名前をつけたこ  
とや、原爆がなぜ、「リトルボーイ」と「少年」  
という意味をもつ名前にしたのか、がきにも  
りました。

最後に思ったことが、今はとても不幸  
だと思わずに、昔を思い返し、今はとても  
幸せだと思えるようになって、たらい  
と思いました。

私は、小さな幸せに気づけることが幸せだ  
と思いつけ、旧日日を大切に思い出して、



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受けて改めて感じたことは、原爆のおそろしさです。授業を受ける前も原爆はおそろしい物だとは矢口でいたけれど、こんなにもおそろしい物とは、知りませんでした。原子爆弾でおなくなりになられた人は、広島の人口の40%の人たちがなくなってしまうました。約5人に2人がなくなってしまうそうです。また、今の平木のくらしが本当に幸せです。その平木のくらしを今後つづけていかなければならない広島のように原子爆弾を落されてもう人の命がむじむにもおとされないように平木を守っていかなければいけません。もういっしょう原子爆弾が角アキを使わないでほしい。このけいけん志れずに平和な世の中を作っていきたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、原爆では助けも欲しく、死にたくなかった。目かけたいけど目かけられないなどの感情が多くあったことを学びました。私は陸軍に所属していた。引き上げようとしたときに回りに被爆者がたくさんいて、手を差し伸べた。でも、かみ切れなくて、「いたい... いたいよ...」などの目かけを拒む声や、目かけてあげた」とした人が聞くのが一番いやだなど思いました。また原爆が爆発し、スカイフリーの第二天望台の高さから、3000と近くの、熱風をあびるにはたかおち、またはこげ、あたり一面はもう地獄の世界のようなかんじだと思えます。そして、当時寺35万人いた、広島の人々は原爆による被爆者は24万人であり、死者が14万人だったのだ、おとすきました。ゴルフボールのようなウランの1kgを落とすだけで二人を死かすに足りますので、とても原爆が怖くなりました。ぼくは原爆について改めてお勉強しました。1kgの急流や衝撃波や放射線、リトルボーイなどをぼくはこれのほかに



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業で原爆のひさんさが身にしみわたりました。原子爆弾を投下には、直径5kmを超える都市、平野であること、今まで空襲がなかった、などの条件が当てはまる所に原子爆弾を投下出来ることを知りました。ほかには原子爆弾の中心温度は約100万℃で表面温度は約7000℃600mも下においても3000℃の暑さが広島をおそっていた。ウランというものが1kgだけで広島をほぼ全部をやきつくすい力があつたのをした。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業とうけてみてあらためて原爆がこわいと思いはした。ぼくははだしのゲンとゆうマンガを全て読んだので、そのとっぴりなことがわかっておぼれた。おぼれたけのせいで、おぼれたの1/60しか爆死してはいない人々がまどろきました。しかし現在は、その原爆の1000倍の爆発力を持った爆弾を10000万個以上もっている人々がおどろきました。しょうじきそんな爆弾をうたれたら、どこにもげてもいみがないような気がします。ぼくは今日いろいろな言葉を覚えて爆弾についておしるなようになりたいです。ぼくはきかいがあたらなまの原爆しょうかへ行って原爆についてもっとおしるためてみることにします。あと自分でおきるにしようとして物をじかんびしたつし原爆になるだけではないと、地獄がうたにさあついたらいいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はまずこの授業を受ける前までの原爆たんを落とされた広島の人たちに対して本当にかわい想だなと思いはした。でも、原爆先生の授業を受けて二つ原爆がどれだけかわいのか分かることがありました。

まず、1つ目が原爆のいかに。広島が原爆を落とされた時と前では敵である人も、原爆を落とされた後の広島を見て、「にえたアスファルトのようであるえが止まるなり」と言っているのだから原爆が落とされた後の広島は前と本当に変わりはしているのだからということがよく分かりました。

2つ目に原爆は落とされた後もかわいということ。原爆が落とされた後生き残った人も原爆くふうなどで今もまだ苦しんでいることが分かりました。

このことから、私は原爆で亡くなった人たちは言葉で表わせないほどだと思いはした。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/27

僕は、原爆先生の特別授業を受けて、自分の知らない事や原爆のおそろしさがありました。

原爆は、中心部が100万℃で、表面温度が、7000℃もあるのはとてもおどろきました。又、爆心土中にいた人はおとがたもなく消えてしまうのは、とてもおそろしいと思いました。

印象に残った言葉は、池田義三さんの原爆資料館で、ひかがたおとがた人形を見て「きれいすぎる」と言った言葉です。王貝実は、どれぐらいざんこくだ、たのが不思議にも思いましたし本当にきれいと思いました。

僕は、原子爆弾は、世界からなくなしてほしいと思いました。又、もう二度広島の上にはならないでほしいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

ほくは原爆先生の特別授業をしてあらためて  
原子爆弾とはなにかと学びました。  
なにかと 原子爆弾一つで  
広島全体が焼けかき 広島市の人口の  
40%が亡くなったので怖く思いました。  
またの原爆先生の授業でびっくりした  
ことは ウランの燃焼が1トン(ゴルフボール  
一つ分)で広島の人々が苦しむものがびっくり  
した。爆発の玉の中心温度が10000°C  
外側で7000°C 地面で3000°C といふのが  
あって原爆のいかに怖くはなにかと  
学びました。ほくはこの授業を受けて最後に  
絶対該兵器はだめだと改めて感じました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今まで原子爆弾が世界で初めて広島に投下され、たくさんの人がなくなったということは知っていました。しかし、今日話を聞いたらその知識なんてほんの一部なのだと感じました。話を聞けば聞くほどその思いは強くなり、原爆の悲惨さを感じました。そして、今まではアメリカ兵は原爆をかんたんにおとす、良心のない人だと思っていました。しかしアメリカ兵は原爆をおとす候補地から京都をはずしていました。それにアメリカ兵も身ぶるいするほど原爆の威力はすさまじいものでした。また、悲惨な戦争をおこす兵隊も全ては命令による行動だと思いました。

今回の話を聞いて原爆の悲惨さは理解しましたが、実際はもっと生々しいものだと思います。人間には上司の命令はイヤなものだと感じながら、でもおどかされると、なので第二次世界大戦は全ての人が原因でおこったものとも言えます。しかし、このままではまた同じ悲惨なことがあるいはそれ以上のものがくりかえされてしまいます。なので、これからは一人一人がたとえ上司からの命令であってもすぐ従うのではなく、良しあしを決めた上で行動するべきだと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回、原爆先生の授業を受けて、あらためて原爆の怖さを知ることができました。

4セもの原爆（リトルボーイ）を乗せた「エノラ・ゲイ」は、ナット機長の母親の名前だと知り、なぜ母親の名前をつけたのか不思議に思いました。「エノラ・ゲイ」が投下した原爆によって人々が受けた被害はとてつひさんなほどだと思います。原爆の被害を受けた人々は、いっしょんにして体中の水分が蒸散し、せくなる。それをのがれた人も、放射線による「原爆症にかかるとして、昭和20年末まででも24万人もの人が被爆し、14万人がせくなる、たという事実をはじめて知りました。

当時の原爆に乘せられていたウランの量は60kg。そのうち焼しやうしたのはゴルフボール1つ分ほどの1kgでした。当時の技術では、乗せられていた60kgのうち1kgしか焼しやうさせることができなかった。たけど、今の技術だとその何倍もできると知って、

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)  
恐いなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今まで原子爆弾は、広は人を爆発  
させる物だと思っていました。しかし話を  
聞いただけでもそーと云う話でおどろきと  
いうよりおそれ、こわくなりました。また原  
爆は、放射線が一番危ないと思っていました  
が熱線 衝撃波など危ないをはるかに  
こえたおどろしさがあることをしりました。  
池田義三さんが居られた所に自分もいたら  
立ちすくんで何も考えられないと思いま  
した。聖さ4世もある原爆「トルバード」は60  
kgのウランが落ちてしまいましたが1kg  
しか燃焼しなかったと聞いた時に驚  
きました。きのこ雲はせいそうげんまで上がり  
ました。また、爆心±せにいた人が証言  
で人が10人で溺れたと聞いていましたかすご  
く怖いと思いました。私は、今日聞いても  
原爆はっか、ではいけないものだと思  
います。平和な世の中になつてほしいと  
す。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受けてとてもおどろいた事があります。それはゴルフボール1個くらいの大きさのウラン1kgで広島を消した。たゴルフボール1個の大きさでこんな事が出来るなんてとてもこわいと思いました。また、1kgは全体の重さの $\frac{1}{60}$ なのでもしも全陪が爆発したら広島市だけでなく中国地方が焼け野原になってしまうんじゃないかと思ってもこわいと思いました。しかも、その何倍の力を持った原爆をたくさん人の目を持ってやるなんてとてもこわいと思いました。

ぼくは原爆先生の授業を通して原爆のこわさをしりもう二度と世界で原爆をつかわないでほしいと思いました。しかし、今話題になっている北朝鮮のミサイルがあり、今日の授業で聞いた原爆よりすごいかと聞いていてまた日本が焼け野原になりたくさん人の死者が出るんじゃないかと思っても、べいばいばいをつかわないでほしいと思いました。

ぼくは今日の授業で原爆のこわさをしりもう二度と世界でつかわれてほくないと思いました。